

よりそう



編集責任:三好
(ホテル:きくゆう)

今日も4人で 活動しました

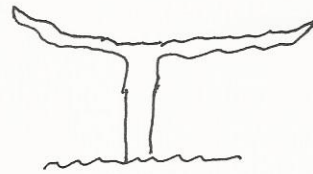


左から清水さん, 市川さん 荒川さん

午前8時半、J
R遠野駅前にある
遠野まごころ
ネット駅前事務所
に個人ボランティア
3名が集合。活
動リーダーの荒川哲世さんから、本日の作業内容、
昼食場所の話と聞き、細川さんに見送られ
て遠野市・緩織ゆるお寒風むかしのにあるブドウ園へ
ワゴン車で行く。駅前事務所は、当然広場
がないので、恒例のラジオ体操はなし。

現地に着くと、一輪車にワラとひもと紐
を積んで、ブドウ畑に行く。荒川さんが初め
てこの活動に参加された清水道子さんにやり方
を説明する。私は、昨日教えたもので、
作業にとりかかると。もう一人の市川ノゾムさんは
昨年もされているので もうベテラン。

昨日とちがって雪は時々チラッ、チラッとしたが
晴れて、風が無いので指先がこげず、わりと
スムーズにワラをブドウの木に巻きつけていけ
た。ただ、時々、裏面の幹がむき出しになっ
ていて、荒川さんから「ダメ出し」が出る。気
をつけてはいるが、どうしても正面を向いて作業
するので、裏面を見落しがちになる。



左図のような枝張り
の場合、左右共にワ
ラを巻きつけるのも一
つのやり方、来年度の剪
定を考えると、どちらか
を生かすやり方、太くて丈夫そうな枝と幹と
巻きつけるのがもう一つの手法。迷うと荒川
さんの助言を味める。

市川さんが「三好さんに会え、一緒に
活動できて、とても幸運でした」ととても喜
んで下さり、恐縮してました。市川さんは
ほぼ毎月、遠野に来られているとのこと。(南相馬市、会津中真備町にも行かれています)
清水道子さんも年3回は遠野にいら
れるとのこと。個人ボランティアは石巻がた少
数にはなりましたが、こうして2011年の初め
を忘れずに来られていることに頭が下がる。

市川さんの「できることできる時に、でき
る人がやる」(南相馬市のボランティアセンターの標
語だとおっしゃった)という言葉、身にしました。私
も75才となって、7年前の68才の時とは、相
当な体力の落ちがある。あと3年で自分
の言った「瞬間
は」という時
になる。何とか体
調を維持して
来年も遠野
に幸たいものだ。



冬囲いをする時、こうなります。